

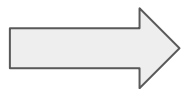
生成AIで広がる 公民科パフォーマンス課題の可能性と課題 ～ジレンマを漫画で描こう～



生徒作例 Canva使用

今までの取り組み

昨年はAIに絵を描かせる活動を通じて、AIと人間の差をプラトンの哲学を通じて考察させる授業を実践(公民科・倫理 2024)



生成AIについて、生徒に**批判に検証させる**実践

※生成AIと比較することで、人間の知や認知とは何かを問い直す

AIの描いたしまうま

canva



ChatGPT



生徒が描いたしまうま



今回は、生成AIの**活用**に焦点を当てる実践

実践の参考にしたもの…

これってあり？～まんがが知って役立つ労働法Q&A～



Q2

面接で即採用、「給料は働きぶりを見て決める」って言われたけど、これってあり？



6

具体的な社会問題

1-2 労働契約 (就業規則)

A

ダメです！働く際(労働契約を結ぶ際)に会社は労働条件をはっきり示さなくてはなりません。

働く際(労働契約を結ぶ際)に、
自分が働く場合の条件をきちんと確認しましょう！

- いつからいつまで働くのか(雇用期間) ▶ Q10「就業形態による違い」(P24)参照
※期間の定めがない場合もあります。
- 雇用期間が決まっている場合は更新の基準
- どこでどんな仕事をするのか(勤務地や業務内容)
- 勤務時間や休憩時間、休日など
- 給料はどのように支払われるのか(給料額の計算方法、支払の時期)
- 辞めるときの決まり(退職や解雇)

どんな条件が
自分で会社に
確認しよう！



この6項目について、会社は労働者に原則として書面の交付による方法にて明示しなければなりません。

(労働基準法第15条)

参考「就業規則」とは 必ずチェック
しよう！

賃金、労働時間、職場の規律などについて、労働者の意見を聞いた上で会社が決めるルールです。内容が合理的であり、労働者に周知されていれば、労働者はそれに従う義務があります。

就業規則は
明示されること
みんなが
確認できるように
なすよう努力して
会社で確認しよう！



7

法的な解説

本実践の問題意識

前提 生徒は社会問題について、当事者意識 / 具体性が弱い

従来のポスター作成に加えて、**漫画を書くというアプローチにより、「具体性」「当事者意識」を克服することができるのではないか？**

課題 漫画を描くことは一部の限られた生徒にのみ可能な手法（公民科の能力とは離れた手法）ではないか？

本実践の仮説 画像生成AIを使用を認めることにより、すべての生徒に対して「漫画を描く」というパフォーマンス課題を実施することができるのではないか？

課題意識 画像生成AIを使用することは、通常の（手書きの）学習と比べて、狙った教育効果が本当に得られるのか？ 障害要因はないか？（インタビュー調査で確認）

実践紹介

実施日: 2025年02月

授業科目: 公民科 公共

対象学年・クラス: 高校2年生 8クラス(300人)

単元「C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち」

実際に生徒に
示したもの

課題1「作品」 推奨:漫画or動画(作品)

目安漫画:A4・1～2枚程度、動画:3～5分程度

・社会問題を1つ取り上げ、それがどうして「問題」なのか、その問題性が相手に伝わる作品を 1つ つくること。 推 奨 は 漫 画 や 動 画 である。

評価基準

【今】:社会問題に関わる当事者の、心情にまで着目して調べているネットに載っているだけではなく、インタビューなどを通じたリアルな情報がベストである。それが難しい場合は調べ学習OK)

実際に生徒に
示したもの

課題2「ポスター」A4 1~2枚程

- ・作品で取り上げた社会問題を、構造的に分析するポスター。

評価基準

【幅】:その社会問題に関わる様々な利害関係者を洗い出して、それぞれの立場がその問題についてどのように関わりがあるか調べている。

【過去】:その社会問題のこれまでの変遷や発生原因についてよく調べている。

【未来】:その社会問題が、持続可能な社会の実現という視点で、どのように関わるか調べている。

【自分】:単にネットの情報の言説に留まらず、自分たちなりにその社会問題について言葉を尽くしている。課題の解決策について、自分たちにできることを考えられているとよい。

**実際に生徒に
示したもの**

全体を通じて

- ・積極的に生成AIの活用を推奨してみましょう。

①調べ学習場面において

- ・但し、調べたことの裏を取るようにしましょう。

②作品制作

- ・漫画や動画(および編集)の表現に取り入れましょう。

- ・3人以下まで、チームで課題の作成に取り組むことを認めます(推奨)。1人でも3人でも評価を変えることはしません。チームでの評価は均一にします。

生徒が取り上げた社会問題 合計101作例

1. 人権・ジェンダー・共生 (23件)

ジェンダー：職場における問題、真のジェンダー平等、男女差別、女性の政治参画、

ハラスメント：ハラスメント全般、パワハラ、カスハラ(カスタマーハラスメント)、

多様性・共生：夫婦別姓(選択的含む)、同性婚・パートナーシップ、外国人との共生、人種差別、多様性を受け入れない自由、 **その他**：人権全般、外国人の基本的な人権

2. 情報・メディア・AI(18件)

AI：生成AIの利用是非、AIと権利、AIが生み出す倫理的問題

メディアリテラシー：フェイクニュース、ネットリテラシー、匿名性、情報リテラシー

ネット社会：誹謗中傷、SNSの危険性、監視社会とプライバシー、承認欲求(マズロー)、著作権侵害

3. 労働・雇用・働き方 (14件)

労働環境：教員の労働環境・労働時間、ブラック企業、労働問題全般

働き方：育児休暇(男性・取得難易度)、ワークライフバランス

外国人労働：留学生アルバイト問題、外国人労働者

4. 社会保障・福祉・少子高齢化 (13件)

年金・高齢化：年金問題、少子高齢化による受給減、老老介護

子ども・若者ケア：ヤングケアラー、無戸籍問題、赤ちゃん(乳児遺棄等含む可能性あり)

制度：社会保障、社会保険制度

5. 経済・貧困・格差 (14件)

貧困・格差：日本の貧困・格差問題、ホームレス問題、教育格差、子どもの貧困

経済システム：資本主義の限界、中小企業の経営、外部性と公共性、物価上昇

市場・不正：高額転売、闇バイト

6. 法律・政治・公共(約 11件)

政治：若者の投票率低下、選挙(一票の格差)、地方自治

法律・司法：裁判所と人権保障、冤罪問題、死刑制度、少年法・青年期、法律の成立背景(シンデレラ法などユニークな視点も)、 **公共哲学**：トロッコ問題、排除ア

トと功利主義

7. 国際・平和 (5件)

国際情勢：ロシアのウクライナ侵攻、国連の課題(拒否権)

支援：難民問題、フェアトレード

8. 環境・サステナビリティ(3件)

ロス削減：フードロス、フラワーロス(花の廃棄問題)

生徒の作品の形態 合計101作例

○「漫画」95件、「動画」4件、「その他(新聞など)」3件

○「漫画」95件のうち

- ・デジタルで作成されたもの…92件

 - このうち生成AIを使用したものが7割

 - ※生成AIの一部使用を含む

- ・手書き…3件

生徒の作例

作例1 選択的夫婦別姓問題 ※Canva使用



職場での不便さ



子どもの性



夫婦のカタチ、多様な選択 - 選択的夫婦別姓を考える

考えてみよう

夫婦別姓

どうなる

過去
明治5年から妻の氏は
実家の氏を用いるとされ
た。この段階ではまだ
夫婦別姓だったが、
明治11年には夫婦別姓
が採用された。
夫婦別姓に関する訴訟
については、主な
理由は別の氏の姓継
承を受理しないこと
が適法である
としたものや旧姓
を公的に利用でき
ずに精神的苦痛を
感じたというものが
挙げられる。

未来
SDGsの「ジェンダー平等」に関わ
る。そこで夫婦別姓はジェンダー
格差の是正に寄与するのがある。
名字が変わったことにより論文
で使っている名前を使えなくなり
論文が広まらなかったという例が
あるように、夫婦別姓がいい方向
に働くこともあるかもしれない。

種
夫婦別姓の導入による
影響には、例えば
子供の苗字をどうす
るのかや、相続、墓
の継承が難しくなり
そうという問題点と、
様々な改姓手続きが
必要なくなるという
利点があり、利益・
不利益から考えるの
は難しい。

最後に
選択的夫婦別姓によって家族関係の証明が難しいという問題点がある。作成者
としての意見は、子供の苗字という問題については法的に子供の名前を申請する
タイミングがあるからそこまで問題はなさそう。また、相続等の問題のため
に、その家族の中でこの人はこの立ち位置である(〇〇は△△の息子)というこ
とを言えたらいいのかななどと考える。

作例3 情報社会(SNS炎上)※Canva使用



炎上に至る過程の心理描写

作例3 情報社会(SNS炎上)

【必見】炎上の仕組み

作品解説 @Almanga 19分前
タイトル「炎上するのは誰？」
社会問題：「炎上加害者の心理」と「ネットリンチの構造」
教科書参考部分：p.28～「正義とは」

423 1,807 81万

作品解説 @Almanga 3分前
【今】 加害者の心理をリアルに描き、「自分も同じことをしているかも」と気づかせる。
【編】 炎上の加害者・被害者・傍観者の視点を含める。
【語】 道徳の炎上事例に加え、ネットリンチの構造について触れる。
【未実】 これからのSNSリテラシーや、私たちにできることを要約。
【自分】 「自分は絶対に加害者にならない」と思っている人こそ、絶対に構成にする。

作品解説 @Almanga 1時間前
制作のポイント：
・炎上に関わる「加害者」の心理をリアルに描き、誰もが炎上の加担者になりうることを示唆
・主人公が炎上を冷笑する側から、炎上に加担する側になる
・主人公が自分でも気付かずに加担する側へと変化させる

738 198 8万

誹謗中傷が起こる原因は? 5時間前

- 匿名性
- 距離圧力
- 匿名力
- 個人情報の露見
- 法的対策の不整備

793 2,201 497万

炎上との関わり @Twitter 30分前

- ・炎上の加害者→ストレス発散や感情不足を補いたいという理由で軽い気持ちで誹謗中傷をする
- ・被害者→精神的ダメージを負える
- ・傍観者→自分は加害者にはなりたくないと思っている
- ・メディア(SNS運営会社)→規制を設けるなど

268 3,419 547万

誹謗中傷の事例 @Twitter 5時間前

誹謗中傷の事例
2019年に発生した常夏選手あり運動・暴行事件に関連して、ネット上で人種差別行為が炎上。加害者の車に別乗していた女性が、事件に加担したと噂わらず、「ガッパード」として個人情報を露見され、誹謗中傷の標的となった。

9,996 9,997 9,997万

持続可能な社会との関わり @Twitter 3日前

持続可能な社会の実現に関して誹謗中傷は
①社会的な不平等の助長：特定の個人やグループに対する風説や差別を助長する。
→社会的分断コミュニティの結果を促める
②精神的健康への影響：誹謗中傷の被害者は精神的不安やストレスを感じ、それが社会全体の健康に影響を及ぼす

855 2,580 74万

持続可能な社会に向けて @Twitter 13分前

- ①教育と意識向上：ネット誹謗中傷の問題を理解し、他人を尊重することの重要性を教育する。
- ②法的対策：ネット誹謗中傷に対する法的な整備を進め、被害者を保護するための措置を強化する。
- ③運営側の責任：誹謗中傷の投稿を迅速に削除し、ユーザーを保護するための対策を講じる。

612 3,454 40万

誹謗中傷について @Twitter 4分前

自分は加害者にならないって思っているけど、炎上のターゲットが自分の親いふ相手だと、同時に加害者になってしまってもある。
SNSの利用に気をつけなければならない。

9,999 9,997 9,997万

自分たちができること @Twitter 3分前

- ・炎上の仕組みを理解する
- ・SNSで投稿する前にその内容を確認する
- ・事実確認をする
- ・感情的にならない

9,999 9,997 9,997万

生成AIを使用(採用)しない作例

生成AI以外を使用した生徒 作例5(無戸籍問題)

無戸籍問題を探る 出生届

令和7年3月7日届出
横浜市役所

日本の無戸籍者は115万人(法務省、2023年1月)
民法第717条改正(19年)の際、「出生届の提出の強制」「女性の再婚禁止期間の短縮」から、無戸籍問題が解消された事例も
多い事例。離婚前の夫が無戸籍とならざるを得ない為、出生届を出さず(生での子供がその間に生まれることは稀な例)
夫、女が離婚後で夫と女が別居する間に出生届を提出するが、

届出済	戸籍記載	出生届済	届出済	離婚	住民票
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>



無戸籍問題の変遷

以前まで
①産んだ子が新しい夫の子であったとしても、前夫と離婚して300日以内に生まれた場合は「前夫の子」と推定される
②女性のみに、離婚から再婚禁止期間(100日)あり親は出生届を出さず/出せない状況
→子供は高校進学やアルバイトにも支障が出る

令和6年4月1日～
民法717条改正により、女性が離婚時に再婚して1年以内の子供を産んだら、前夫の子とみなさず、再婚禁止期間が短縮

持続可能な社会の実現に向けて

SDGs目標16「平和と公正を全てのの人に」と含まれる12のターゲットのうち、9番目に「2030年までに、全てのの人に出生登録を含む法的な身分証明を提供する」との目標がある。
この「法的な身分証明書」を作成できない戸籍が必須であり、無戸籍者を減らすことで、SDGsで掲げられている「持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人が民法へのアクセスを確保し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する」とこの達成につながる。

どのような制度で無戸籍者を救えるか?

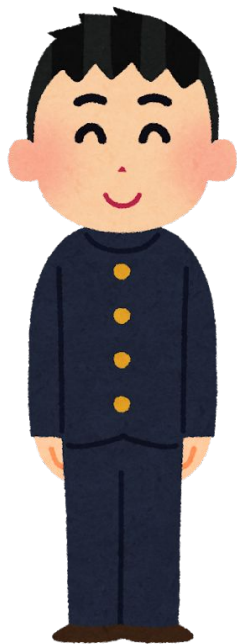
特に再婚後の家族構成や親子関係、扶養義務についてのルールを明確化
→社会全体がより公平で柔軟な制度を実現できる可能性
子どもの最善の利益を最優先に考慮する制度を整備することが求められる
E)離婚後の養育費や財産分与について明確なガイドライン

作品解説
この漫画は、離婚を経験し、自分の子供が無戸籍になってしまった女性を主人公としている。また、無戸籍だった子供が民法改正によって戸籍を得て夢を叶える過程も描いた。これにより、この漫画のテーマは無戸籍問題を自分ごととして捉え、当事者としての深く理解を促すことができる。

日中連絡の取れるところ
電話 03 (XXXX) XXXX
自宅 勤務先 呼出 (方)



インタビュー調査 生成AI使用者2名 未使用者2名 共通点と相違点を探った



生成AI使用
作例1



生成AI使用
作例2



生成AI未使用
作例4



生成AI未使用
作例5

インタビュー調査（共通）

※インタビューを生成AIで分析



- ① 社会問題への関心が「身近さ」や「当事性」から出発している
- ② 賛否両論・多様な立場を意識している
- ③ 漫画という形式が「理解・発信」を深めると感じている
- ④ 「1ページに収める」「情報量の制限」に難しさを感じている
- ⑤ 創造性は「試行錯誤の中で育つ」と感じている
- ⑥ 生成AIへの評価は異なるが、「完全な代替にはならない」という認識は共通

インタビュー調査（生成AI使用者）

※インタビューを生成AIで分析



- ① 試行錯誤の中心が「プロンプト調整」になっている
- ② 「同一人物・一貫性の維持」に強い困難を感じている
- ③ **イメージが「生成過程で形成される」傾向がより強い**
- ④ 創造性に対する「制約感」と「支援感」が同時に語られている

→生成AI使用者には、創作の中心が「プロンプト調整」と「一貫性管理」に移り、構想が生成過程の中で形成される一方で、創造性の補助と制約を同時に感じているという特徴が見られる。

インタビュー調査（生成AI未使用者）

※インタビューを生成AIで分析



- ① 「人間らしさ」「オリジナリティ」を強く重視している
- ② 表現の主導権を自分が握り続けたいという姿勢
- ③ 漫画制作そのものを「思考の過程」と捉えている
- ④ AIの限界を「技術」だけではなく「認知・意味理解」の問題として捉えている

成果と今後の課題

- ①公共のパフォーマンス課題として漫画を書かせる手法は、社会問題に具体的に迫るという意味で効果がある(可能性がある)。
- ②その際に生成AIを使用したからといって、①の効果が弱まるわけではない(可能性がある)。

(課題)

- 生成AIの生徒たちの創造性への貢献は一長一短
- これが公民科の真正の学びと言えるのか？この課題を通じて、生徒たちは本当に社会問題を真摯に考え抜いたのか？具体的な他者の姿を想像したのか？単なる自己の拡張ではないか？